

(令和元年 1 1 月分)

種 類	市況の概況
(水産物部の動向) 水 産 物 全 般	1 1 月の総入荷量は、鮮魚、加工水産物が入荷が減少したことから前年同月比で 6 % 下回った。総取扱金額は、冷凍魚、加工水産物で需要が低迷していることから、前年同月比で 9 % 下回った。 1 2 月は、お正月の需要により、多くの水産物で取扱いが増える。中でもこの時期のぶりは「寒ぶり」と呼ばれ、一年間のうちで最も脂がのり、大変美味である。煮付けや照り焼き、京都発祥のぶりしゃぶ鍋など、旬のぶりを御賞味いただきたい。
鮮 魚	鮮魚の入荷量は前年同月比で 9 % 下回り、単価は 4 % 上回った。 品目別には、ひらめ、まだいの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。さけ、ぶりの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。
冷 凍 魚	冷凍魚の入荷量は前年同月並みとなったが、単価は冷さけの好調な入荷による値下がりの影響したことから 5 % 下回った。 品目別には、冷えびが入荷量、単価ともに前年同月並みとなった。冷さけの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。
加 工 水 産 物	加工水産物が入荷量は前年同月比で 4 % 下回ったが、単価は需要が低迷していることから 1 2 % 下回った。 品目別には、ゆで丸がにの入荷量は前年同月を下回り、単価は前年同月を上回った。棒だらの入荷量は前年同月を下回ったが、需要の低迷から単価は下回った。

※鮮魚には、貝類、淡水魚を含む。

主要品目	市況の概要
(鮮 魚) ま あ じ	和歌山，京都，三重で水揚げされたものが主体となる入荷で，入荷量は前年同月比で４０％下回り，単価は２３％上回った。
ま い わ し	愛知，鳥取で水揚げされたものが主体となる入荷で，入荷量は前年同月比で４１％下回り，単価は７５％上回った。
さ ば	韓国で水揚げされたものが主体となる入荷で，入荷量は前年同月比で２２％下回り，単価は６％上回った。
す る め い か	青森で水揚げされたものが主体となる入荷で，入荷量は前年同月比で４６％下回ったが，単価は大型物の入荷が少なかったことから前年同月並みとなった。
太 物	総入荷量，単価ともに前年同月並みとなった。
ぶ り	鹿児島，愛媛，長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で，入荷量は前年同月比で８％上回り，単価は９％下回った。
さ わ ら	鳥取，島根で水揚げされたものが主体となる入荷で，入荷量は前年同月比で７％上回り，単価は１０％下回った。

※太物：まぐろ，きはだ，めばち

主要品目	市況の概要
(冷凍魚) 冷 さ ば	入荷量は前年同月比で7 %上回ったが、単価は中型主体の入荷となったことから前年同月並みとなった。
冷 する め い か	入荷量は前年同月比で6 0 %下回り、単価は6 9 %上回った。
(加工水産物) 塩 さ け	入荷量は前年同月比で1 5 %上回り、単価は1 3 %下回った。
塩 か ず の こ	入荷量は前年同月比で2 5 %下回ったが、単価は中型物主体となる入荷であったことから3 %下回った。